

何が問題かを多面的に考える【分類】Yチャート

【校種・学年】 小学校第5学年

【教科・領域】 道徳科

【実践の概要】

1 主 題 名 信頼し合える中に（教材名：知らない間のできごと）
（内容項目：B 友情，信頼）

2 本時の実際

(1) 本時の目標

友達と関わるときに大切にしたいことへの考えを深め、友情を深めようとする心情を育てる。

(2) 本時の展開

時	主な学習活動	研究の視点
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○「仲がよい」とはどのようなイメージかを想起する。 ・一緒に遊ぶ。自分のことを分かってくれる。 ○教師からの「一緒に遊ぶから本当の友達なのか。」という問いかけに答える。 ・普段あまり話さなくても、自分のことを分かってくれる友達もいる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: fit-content;"> 友達と仲良くなるために大切なことは？ </div>	視点1 (3) 「自分と結び付ける」
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○「知らない間のできごと」の範読を聞く。 ○二人がうまくいかなくなってしまったのは何が原因だったのだろう。あゆみさんとみかさん、そして同じクラスの仲間の問題点を考えよう。 ・あゆみ・みか・学級みんなの足りないと思うところを付箋に書き出す。(個人思考) ・書いた付箋を交流しながら、グループでYチャートに分類する。 ○グループ交流で話題になったことについて全体で交流する。(下部写真参照) 	視点2 (3) 「思考を表現に置き換える」
終末	<ul style="list-style-type: none"> ○友達と仲良くなるためには何が大切かを話し合う。 ・相手の話をよく聞くことが大切だ。 ○本時の学習について振り返りを書く。 	視点1 (5) 「振り返って次へつなげる」

4 成果と課題

- 学級みんなを加えた三者の立場で分類することで、問題点を俯瞰して考えることができた。
- 振り返りの際に、Yチャートを参考にしながら自分の考えを書く様子が見られた。

